

(法第28条第1項関係様式例)



令和2年度事業報告書
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(NPO法人いいおんな会議)

1 事業の成果

新型コロナウイルス感染症の影響にて、令和2年度に開催を予定していたセミナー等の実施が難しい状況だった。

感染症対策の実施・会場収容人数を通常の半数以下にする等の対応を行いながら「乳がん」や「甲状腺疾患」に関するセミナーを開催し、女性特有の疾病予防を図る取り組みを行うことができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
①女性特有の疾病の予防への支援事業	女性特有のがんの予防と検診に関する講演・セミナー・情報発信	11月6日	熊本ホテルキャッスル (熊本市)	6名	熊本市の一般女性 28名	339
		11月7日	ランス ヤナギタテ (東京)	3名	全国の一般の方 20名	10
②妊娠・出産と子育てへの支援事業	幼児期・思春期における的確な性教育、妊娠・出産・不妊・子育て、周産期の心身の健康管理に関する情報提供や運動指導・食事指導・食事指導などの講演・セミナー・情報発信	実施なし				

③更年期から高齢期の健康管理への支援事業	更年期からの疾病予防および健康管理・抗加齢について、高齢期における健康管理・介護予防のための情報提供・運動・食事指導などに関する講演・セミナー・情報発信	実施なし				
④女性の健康増進、メンタルヘルスケアのための支援事業	女性の心身魂の健康と幸福のための食事・運動・美容・音楽・住環境や各種カウンセリングに関する講演・セミナー・情報発信	8月30日	熊本市男女共同参画センターはあもにい (熊本市)	6名	熊本市の一般女性 15名	47
⑤その他、目的を達成するために必要な事業	上記内容以外の講演・セミナー・情報発信等	実施なし				

(2) その他の事業
実施なし

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。

令和2年度 活動計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(NPO法人 いいおんな会議)

科目	金額 (単位:円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	110,000		
賛助会員受取会費	0		
法人会員受取会費	200,000	310,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	0		
施設等受入評価益	0	0	
3 受取助成金等			
受取民間助成金	0	0	
4 事業収益			
女性特有の疾病の予防への支援事業収益	277,000		
妊娠・出産と子育てへの支援事業収益	0		
更年期から高齢期の健康管理への支援事業収益	0		
女性の健康増進、メンタルケアのための支援事業収益	27,000	304,000	
5 その他収益			
受取利息	41		
雑収入	0	41	
経常収益計			614,041
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
臨時雇賃金	0		
法定福利費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
旅費交通費	9,622		
通信運搬費	2,100		
司会料	0		
消耗品費	12,010		
備品費	0		
会場費	322,615		
交際費	50,000		
支払手数料	220		
保険料	0		
会議費	0		
雑費	0		
その他経費計	396,567	396,567	
事業費計			
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
役員報酬	0		
福利厚生費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
旅費交通費	0		
通信運搬費	0		
印刷製本費	0		
消耗品費	0		
備品費	0		
水道光熱費	0		
会場費	0		
謝金	0		
会議費	0		
雑費	0		
その他経費計	0		
管理費計		0	
経常費用計			396,567
当期経常増減額			217,474
III 経常外収益			
1 固定資産売却益			
経常外収益計		0	0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損			
経常外費用計		0	0
当期正味財産増減額			217,474
前期繰越正味財産額			4,518,555
次期繰越正味財産額			4,736,029

令和2年度(特定非営利活動に係る事業)会計貸借対照表
令和3年3月31日現在

(NPO法人いいおんな会議)

科目	金額(単位:円)		科目	金額(単位:円)	
I 資産の部			II 負債の部		
1 流動資産			1 流動負債		
現金	58,201		短期借入金	0	
預金	4,977,828		預り金	0	
未収金			理事長立替金	300,000	
流動資産合計		5,036,029	流動負債合計		300,000
2 固定資産			2 固定負債		
土地	0		長期借入金	0	
家屋	0				
車両	0				
固定資産合計		0	固定負債合計		0
資産合計		5,036,029	負債合計		300,000
			III 正味財産の部		
			前期繰越正味財産	4,518,555	
			当期正味財産		
			増加額(減少額)	217,474	
			正味財産合計		4,736,029
			負債及び		
			正味財産合計		5,036,029

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 (①)の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、それぞれ区分して別表として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

計算書類の注記(令和2年度)

法人名：(NPO法人いいおんな会議)

1. 重要な会計方針
計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1)固定資産の減価償却の方法
特になし
- (2)施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
特になし
- (3)ボランティアによる役務の提供
特になし
- (4)消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業費の内訳

(単位：円)

科目	女性特有の疾病の 予防への支援事業	妊娠・出産と子育て への支援事業	更年期から高齢期 の 健康管理への 支援事業	女性の健康増進、 メンタルヘルスケア のための支援事業	合計
(1) 人件費					
給料手当					0
臨時雇賃金					0
福利厚生費					0
人件費計	0	0	0	0	0
(2) その他経費					
旅費交通費				9,622	9,622
通信運搬費	840			1,260	2,100
司会料					0
施設等評価費用					0
消耗品費				12,010	12,010
備品費					0
会費	318,115			4,500	322,615
交際費	30,000			20,000	50,000
会議費					0
雑費					0
支払手数料	165			55	220
その他経費計	349,120	0	0	47,447	396,567
合計	349,120	0	0	47,447	396,567

3. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
合計	0	0	0	0	0	0

4. 借入金の内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
理事長立替金		300,000		300,000
合計	0	300,000	0	300,000

5. 役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計 上された金額	内役員及び近 親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金	0	0
委託料	0	0
活動計算書計	0	0
(貸借対照表)		
未払金	0	0
理事長立替金	300,000	300,000
貸借対照表計	300,000	300,000

令和2年度財産目録
令和3年3月31日現在

(NPO法人いいおんな会議)

科目・摘要	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 (現金手許有高)	58,201		
普通預金(肥後銀行東支店)	4,977,828		
未収金	0		
流動資産合計		5,036,029	
2 固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			5,036,029
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	0		
預り金	0		
理事長立替金	300,000		
流動負債合計		300,000	
2 固定負債			
長期借入金	0		
退職給与引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			300,000
正味財産			4,736,029

(備考)

- 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 「その他の事業」を実施している場合でも、財産目録の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別業として作成する。
- 前事業年度の末日現在における資産及び負債を記載する。